

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	平川 泰士
連絡先メールアドレス	hirakawa@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	専任講師
所属	看護福祉学部 社会福祉学科
略歴	2004年3月熊本学園大学大学院 社会福祉学研究科 修士課程 障害児者福祉特殊研究専攻 修了 2004年4月～ 九州看護福祉大学 着任 取得資格：社会福祉士・精神保健福祉士
取得学位	社会福祉学修士
担当科目	「社会福祉特講Ⅰ」「精神保健福祉援助技術総論」「精神保健福祉論Ⅰ」「精神保健福祉論Ⅱ」「精神保健福祉論Ⅲ」「就労支援サービス論」「精神科リハビリテーション学Ⅰ」「精神科リハビリテーション学Ⅱ」「精神保健福祉援助実習指導・精神保健福祉援助実習*1*2」「精神保健福祉援助演習*2」「社会福祉特別演習ⅠⅡ」「卒業研究論文」 *1：教育研究業績5. と関連している *2：2012年精神保健福祉士実習・演習担当教員講習会において、指導に係る課程を修了しており、かつ九州看護福祉大学において、科目の資格要件を満たす 2018年度まで「相談援助演習ⅠⅡⅢⅣⅤ*3」「相談援助実習指導・相談援助実習*4」を担当。 *3*4：社会福祉士実習演習担当教員講習会において、指導に係る課程を修了しており、かつ九州看護福祉大学において、5年間担当（H19-23年度）しており、科目の資格要件を満たす
専門分野	障害者福祉、ソーシャルワーカー養成
所属学会	日本社会福祉学会、日本社会福祉実践理論学会、日本社会福祉教育学会、日本看護福祉学会、熊本社会福祉研究会、日本社会福祉士会、日本精神保健福祉協会
現在の研究テーマ	1. 障害のある子どもへの地域療育的支援について 2. ソーシャルワーカーの技能習得におけるモデル形成について
	1. [修士論文]平川泰士「重症心身障害をもつ人々の「自己決定」支援と関

<p>教育研究業績 (著書・学術論文等)</p>	<p>係性の構築：～重要な他者としての支援者を考える～」、2002.</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 平川泰士「障害をもつ人々への『自己決定』支援と関係性の構築—重要な他者としての支援者を考える—」『九州社会福祉学会』、1号、2005. 3. 平川泰士、吉岡久美「発達障害児に関わるボランティア・スタッフの意識—LD児支援プログラム参加者の調査から—」『日本看護福祉学会』2009. 4. 平川泰士「「障害」表記の変更による差別/偏見低減戦略の有効性～自治体の「障害」表記変更の取組からの考察～」『九州社会福祉学』、6、23-34、2010. 5. 平川泰士・茶屋道拓哉「精神保健福祉援助実習生の視座の変化に関する研究」『精神保健福祉』41(3)、188-189、2010. 6. 山本孝司、水間宗幸、平川泰士「社会福祉学科「基礎演習」実践報告」『九州看護福祉大学紀要』12(1)、2012. 7. 九州社会福祉研究会『21世紀の現代社会福祉用語事典』2013.一部執筆 8. 平川 泰士・稲富 憲朗「『相談援助実習』における実習生の学習プロセス—障害者支援施設における実習生のグループインタビュー調査より—」福岡女学院大学紀要人間関係学部編、16、2015年3月. 9. 茶屋道拓哉,平川泰士「九州看護福祉大学におけるソーシャルワーカー養成教育の到達点」九州ジャーナル オブ ソーシャルワーク、第2号、2018年
<p>社会活動・社会貢献</p>	<p>[社会貢献]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 認定社会福祉士認証・認定機構 認定社会福祉士スーパーバイザー ● 熊本いのちの電話：相談員研修会研修委員 ● 公財)介護労働安定センター熊本支部:介護労働者の健康確保対策事業に係るヘルスカウンセラー ● 熊本県ふれあい心の友訪問援助事業：講師 ● 特定非営利活動法人子どもアシストセンターわくわく：理事 <p>[社会活動]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童厚生二級指導員研修講師『個別援助活動』2017年12月10日、熊本市富合ホール 2. 認定社会福祉士認証・認定機構主催「更新スーパービジョン（集合研修方式）」をスーパーパイズとして実施、2017年2月25日（土）～26日（日）大阪研修センター江坂（大阪府吹田市） 3. 2016年9月14日 西日本児童養護施設職員セミナー 第2分科会「小規模化、地域分散化に向けてのケース会議の在り方」司会